

おれんじニュース

No385

2022年6月

シモツケの花と平成新山

CONTENTS

月例山行案内	2
お知らせ	3
定期トレーニング	4
風観岳・日岳	5
鐘撞山～叶岳縦走	6
雲仙の野鳥（春夏編）	7
おれんじカレンダー	8

2022年	6月	7月	時間	場所
専門部会	7(火)	12(火)	13:30～15:30	西諫早公民館
全体集会	22(水)	27(水)	19:00～21:00	

6月



月例山行案内

部	山行部	自然保護部	ひまわり部	技術研修部
月/日(曜)	6/5(日)	6/12(日)	6/24(金)	4, 11, 18(土)
山名(行事)	大船山	鳴鼓岳・宇土山・烏帽子岳	鳥甲山と田代原散策	ボルダリング
地 図	湯壺・大船	長崎西北部	島原・雲仙	18(土) 10:00～ 西諫早公民館 地形図とコンパスの 使用法 (机上講座)
集合場所	諫早駅西口 6:20 西 諫 早 駅 6:30	諫早駅西口 西 諫 早 駅 8:00	諫早駅西口 9:15 西 諫 早 駅 9:00	25(土) コンパニオン レスキュー (ロープワークの 基本を含む)
難 易 度	体力 2/技術 2	体力 1/技術 1	体力 1/技術 1	26(日) 10:00～ 緑地駐車場 地形図とコンパスの 実地訓練 (御館山一日岳— 多良見虚空蔵山)
帰着時間	19:00	16:00	15:30	
歩行時間	5.5h	4.0h	3.0h	
交通手段	マイクロバス	マイカー	マイカー	
宿泊施設	なし	なし	なし	
温 泉	なし	なし	なし	
参 加 費	5,000	700	700	
申込期限	5/25	5/29	6/20	
集 約	高 田	田 村	田 中	
備 考	ミヤマキリシマが見頃かな	広葉樹林の中での森林浴や 鳴鼓岳での層雲を楽しむ	田代原でヤマボウシを鑑賞	

7月

部	山行部	自然保護部	ひまわり部	技術研修部
月/日(曜)	7/10(日)	7/24(日)	7/29	2, 9, 16, 23(土)
山名(行事)	田原山(鋸山)	五家原岳山頂清掃	多良山地	ボルダリング
地 図	若 宮	多良岳	多良岳	27(水) 20:10～ 観天望気 (机上講座)
集合場所	諫早駅西口 西 諫 早 駅 6:00	諫早駅西口 西 諫 早 駅 8:00	諫早駅西口 9:00 西 諫 早 駅 9:10	30(土) コンパニオン レスキュー () 観天望気 (実地訓練)
難 易 度	体力 1/技術 2	体力 0.5/技術 0.5	体力 1/技術 1	() テント泊 () 沢登り () 救護
帰着時間	19:00	13:30	15:30	
歩行時間	3.0h	2.5h	3.0h	
交通手段	マイクロバス	マイカー	マイカー	
宿泊施設	なし	なし	なし	
温 泉	なし	なし	なし	
参 加 費	5,000	協議中	800	
申込期限	7/3	7/17	7/25	
集 約	大久保	田 村	田 中	
備 考	スリリングな尾根 歩きが楽しめます。 石仏も拝めます。	含山頂道路部分 会員全員参加しよう	オオキツネノカミノ リ観賞	

事務局より

◇ 登山教室開催

新年度の技術研修部第1回目の登山教室を開催しました。
4月27日の全体集会時に、レスキューの装備について鎗水講師より教材を使用して説明が行われました。



◇ 宮崎花紀行

4月28日に会員有志により、恒例の宮崎高千穂町へ宮崎県の天然記念物に指定されている「クマガイソウ」のある鳥屋岳山行を行いました。諫早を7時にマイカーで出発、島原港からフェリーで熊本経由にて12時20分、「鳥屋岳悠久の森」を管理されている興梠幸雄さんの案内と説明で約3時間あまり、クマガイソウ、シャクナゲ、サクラソウ、カノコソウ、エビネラン他多くの貴重な植物を鑑賞しました。また、7月にはキレンゲショウマも咲きます。
この鳥屋岳にはおおよそ40種類の植物が自生しており、悠久の森はユネスコエコパークに指定されています。是非皆さんも出かけてみてはいかがでしょうか。(田中)



サクラソウ



シュンラン



クマガイソウ

◇ 会員の写真展を開催

オレンジハイキングクラブでは、初めて会員の写真展を計画しています。
新規会員のほりおこしと、会のPRを目的に行います。(応募希望者は5/20まで要連絡)
場所は西諫早公民館1F、時期は6月中、写真サイズは原則A4以上2枚/1人までとします。

◇ 県連より

- ・5月22日：「自然観察」場所：雲仙山系
- ・5月22日：「岩場の歩き方」場所：権現岩(未定)
参加者の人数制限があり、5月15日まで事務局へ連絡をお願いいたします。
- ・6月・・・「コロナ禍中の登山展望集会」・国民平和大行進・クリーンハイキングの予定以上3件はコロナ感染状況次第で変更有。
- ・7月・・・沢登りの予定。

定期トレーニング

コンパニオンレスキュー

実施日	4月30日	ロープワーク	ボーライン	懸垂下降	ユマール登坂
場所	井樋の尾				
参加数	16名				






火曜岩ハイキング

月日	4/5 ヤマシャクヤク鑑賞	4/12 ヤマシャクヤク鑑賞	4/19 ヤマシャクヤク鑑賞
参加	11	11名	14名
行程	9:50 水神P～10:30 おたちね観音～10:50 ヤマシャク鑑賞～12:00 尾根12:40～おたちね観音～14:00 水神P	10:00 水神P～10:40 おたちね観音～11:10 ヤマシャク鑑賞～11:40 おたちね観音～12:00 水神P	10:00 水神P～10:40 おたちね観音～11:00 ヤマシャク鑑賞～13:00 桧山～13:15 シャクナゲ公園～14:00 水神P
感想	本命のヤマシャクヤクはつぼみ。おたちね観音上の尾根はシャクナゲがあり昼食休憩に良い場所。	今回もヤマシャクヤクはつぼみだった。付近を散策し、次回に期待して帰路に就く。	ヤマシャクヤクを堪能、帰路は桧山経由してシャクナゲ公園のシャクナゲ、ミツバツツジを鑑賞した。
備考	地図の勉強・ホソバナコバイモ 	おたちね観音・マンサク 	ヤマシャクヤク・シャクナゲ公園 



水曜登山

月日	4/6 大花山	4/13 鳥甲岳	4/20 笹岳～多良岳～864峰
参加	8名	8名	6名
行程	8:50 富川P～10:30 大花山分岐～11:10 大花山～11:20 二合半岳～13:20 横峯越～14:00 横峯越登山口	9:00 萱瀬ダムP～406峰～457峰～13:50 鳥甲岳～15:25 大原市有林～15:50 かじか橋	9:20 中山キャンプP～11:00 笹ヶ岳～12:10 金泉寺～13:10 多良権現～13:45 前岳～14:25・864m峰～16:00 中山キャンプP
感想	大花山までは緩やかな坂道で、その先の二合半までも遊歩道が歩きやすいルートだった。	鳥甲岳までの406峰、457峰他のピーク越えはハードだった。しかし登山道脇のサツマイナモリの群生は圧巻だった。	7時間近い長丁場で体力が必要。シャクナゲもまだつぼみ状態、前岳からの864m峰への下りは急坂で落ち葉が乾燥して滑りやすかった。
備考	大花山 	鳥甲岳・ミツバツツジ 	864m峰・多良権現 

風観岳(236m)・日岳(258)

【日時・天候】 令和4年4月3日(日) 晴 (長崎街道～風観山～日岳周遊)

【参加者】 西 中須賀 高森 今坂 浦田 山口 山本 中野 鎗水 川野 陣川 渡辺 中里(13名)

【行程】 西部台イオンタウン 9:50～破籠井バス停 10:15～弁慶の足形石 10:56

～風観神社・風観岳 11:20～弁慶の足形石 11:40～日岳頂上 12:40

～昼食・反省会 14:00～マックスバリュー溝陸点 15:00



風観岳の支石墓(ドルメン)



旧長崎街道の鈴田峠

素晴らしい晴天に恵まれたこの日、破籠井の長崎街道から風観岳を目指して歩き始めました。

長崎街道の雰囲気を今なお残す山道を心地よく進み、「弁慶の足形石」とも呼ばれる佐賀領と大村領の風観岳国境石に到着しました。この時初めて、石垣が残っているはずの「大渡野番所跡」を見逃してきたことに気づきましたが、後の祭りです。談笑に夢中になり忘れてしまっていたようです。この国境石から右に折れ「風観岳」を目指しました。途中にある「風観神社」は大渡野集落の人々により丁寧にまつられていました。ここでは、思いもかけぬ桜吹雪の乱舞に心奪われ、シャッターチャンスを狙ったり乱舞の中に身を委ねたりと童心に帰りました。

しばし休憩の後には、稲作を日本に伝えた渡来人の墓地と言われている「風観岳支石墓群」を越えて



日岳で花見

のんびりした田園風景を進む途中、放置された里芋がゴロゴロしているのを見つけ、家庭菜園に植えたいとの思いから拾った方が数人いらっしゃいましたが、芽は出てきていますか？ また、途中では世にも珍しいカラスの群れの檻を見つけましたよ！「ギャーギャー」と鳴いて暴れている姿を見て、『どうするつもりだろう？まさか焼き鳥にする食用で

はないよなー？』と思ったのは私だけではないでしょう。日岳に着くと、そこにはシートや豪華弁当等が用意され、自然保護部のまとめをする宴の準備万端が整っていました。

この日で自然保護部から他の部へ移籍される方からの饅頭の差し入れ等もあり、有意義な時間が持てました。

春爛漫を告げるうらかな好天と満開の桜に祝福された気持ちのいい山行となりました。



桜花の下で

2022. 4. 17(日) 鐘撞山～高祖山～高地山～叶岳縦走

行程：

諫早駅西口7:10—西諫早7:30—佐賀大和IC 8:20—三瀬峠(263号線)—本村BS 9:00
—鐘撞山登山口9:30～鐘撞山10:40～高祖山11:50/12:30(昼食)～高地山13:30
～叶岳14:20～叶嶽神社～叶嶽神社駐車場15:00—西諫早17:40

エスケープルート

高祖山12:00/12:30(昼食)～今宿野外活動センター分岐12:50鉢伏山観音
～今宿野外活動センター14:00～叶嶽神社駐車場14:20



鐘撞山への登り

鐘撞山からの眺め



田村 宮崎 堺 川野 福岡 工藤 國分 田中 鎗水 今坂 山下文

登山概要

高祖山～叶岳のコースはいくつかあるが今回は鐘撞山へ登りそこから叶岳への縦走班が先に出発。高祖山からも縦走班とエスケープ班と二手に分かれ叶岳神社駐車場で落ち合うことにした。

おっと・・・



鉢伏山観音



ちょっと感想

- * 鐘撞山への登りは少々きつい所もあったが頂上からの眺めは良く福岡市内から唐津方面の景色を望むことができた。
- * 高祖山から叶岳への道は展望もよく歩きやすく思ったよりきつくなかった。
- * 高祖山から今宿野外センターへの下りは水量こそ少なかったが沢沿いの道で岩が滑りやすく何度となく沢を渡ったり倒木をくぐったりと道は縦走コースの方が歩きやすかったかもと話しながら下りた。水量が多い季節はやめた方がいいかも。

バードウォッチング

(雲仙(アザミ谷)の春夏の野鳥 22/5/3~4 撮影)



キビタキ(オス)
夏鳥。オスは頭部から背面にかけて黒く、斑腹部と腰は黄色、喉は鮮やかな橙色である。



キビタキ(メス)
夏鳥。メスは頭部から体上面にかけてオリーブ褐色、喉から体下面は全体的に白い。



シジュウカラ
白いほっぺたに黒いネクタイのような模様が特徴。全国的に分布。住宅地でも見られる。



クロツグミ
夏鳥。ツグミの中で最も小さい。昆虫や、ミミズを食べる。平野部から山地の森林に生息する。



エナガ
留鳥。綿を丸めたような体に長い尾羽がついた小鳥。繁殖期はコケを集めて木の枝に巣を作る



ソウシチョウ
つがいのオスとメスを分けてしまうと、互いに鳴交わすため相思鳥の名がついたと言われる。



ヤマガラ
頭は黒色と白っぽい淡い褐色の模様である。体の大きさに比較し頭でっかちである。



キビタキ(若鳥)
幼鳥から成鳥へとなる過渡期。まだ、羽毛が完全に生え替わっていない個体。

撮影者、吉原 昌弘より：雲仙のアザミ谷に夏鳥が来ましたので紹介します。
撮影時間は短かったですが、代表的な夏鳥であるキビタキをはじめ、いろんな野鳥を撮影することができました。色鮮やかな野鳥たちは見るものを魅了します。まだ、撮影していない野鳥もいますので、夏季はアザミ谷で重点的に撮影を試みたいと思います。



おれんじカレンダー

6月			7月		
1	水	水曜登山	1	金	
2	木		2	土	ボルダリング
3	金		3	日	
4	土	ボルダリング	4	月	
5	日	大船山(山行部)	5	火	火曜岩ハイキング
6	月		6	水	水曜登山
7	火	火曜岩ハイキング(専門部会特別第1週)	7	木	
8	水	水曜登山	8	金	
9	木		9	土	ボルダリング
10	金		10	日	田原山(鋸山)
11	土	ボルダリング	11	月	
12	日	鳴鼓岳・宇土山・烏帽子岳(自然保護部)	12	火	火曜岩ハイキング(専門部会)
13	月		13	水	水曜登山
14	火	火曜岩ハイキング	14	木	
15	水	水曜登山	15	金	
16	木		16	土	ボルダリング
17	金		17	日	
18	土	地図・コンパス(机上講座、技研部),ボルダリング	18	月	
19	日		19	火	火曜岩ハイキング
20	月		20	水	水曜登山
21	火	火曜岩ハイキング	21	木	
22	水	水曜登山(全体集会、基本装備の説明)	22	金	
23	木		23	土	ボルダリング
24	金	鳥甲山・田代原散策(ひまわり部)	24	日	五家原岳山頂清掃活動
25	土	コンパニオンレスキュー	25	月	
26	日	ルートファインディング(地図・コンパス、技研部)	26	火	火曜岩ハイキング
27	月		27	水	水曜登山(全体集会、観天望気)
28	火	火曜岩ハイキング	28	木	
29	水	水曜登山	29	金	多良岳・多良山系
30	木		30	土	コンパニオンレスキュー
			31	日	

川原顧問所掌 ➡ 火曜岩ハイキング(9:00)、コンパニオンレスキュー(月末土曜 9:30) 西諫早駅集合
 ボルダリング(コンパニオンレスキュー日を除く毎土曜 13:30) またたび

発行元	オレンジハイキングクラブ
発行責任者	鎗水 律夫
編集責任者	高田啓子
編集委員	工藤学、福田清人、吉原昌弘、中里利行、 西寿男、山下文代、林孝子、福岡正廣
発行年月日	2022/5/25
郵便振込口座	
ホームページ	http://orangehikingclub.com (一般参加希望者はHPより)